



車内の金城学院大学

72限目

「算数科教育法」

## 「授業中、手を挙げる子はいつも同じ？」

[小学校授業]

ビジネスにおいて「パレートの法則」や、そこから派生した「2:8の法則」というものがしばしば使われます。例えば「ある店舗の売上の8割はたった2割の固定客が生み出している」というように、一部の要素が全体のうちの大部分の成果を生み出している現象を指しています。この法則は様々なことに当てはまり、そのひとつに「授業中の挙手」があると言われています。授業中、先生が何か質問をした時、いつも積極的に手を挙げる数人の子どもは決まっていて、その子どもたちとのやりとりだけで授業を進行することもできます。しかし、手を挙げていない子どもが自分の考えを持っていないとは限らず、ただ発言する機会を逸しているだけの場合も多いのです。先生たちは、こうした状況が自然に起こりやすいことを認識し、一人ひとりの子どもに気を配り、様々な考えを引き出しながら授業を進める工夫をしているのです。

子どもを見つめ、豊かな教育環境をつくる。それが人間科学部 現代子ども学科。

3/21(土)  
金城学院大学+同志社女子大学  
「春のオープンキャンパス」開催!

会場 名古屋駅前「ウインクあいち」

KINJO GAKUIN  
since 1889

125th

強く、優しく。



金城学院大学